

＜世帯構成＞		
世帯主	芦北 一郎	(S41. 4. 5)
妻	みどり	(S41. 9. 2)
長男	二郎	(H44. 4. 23)
次男	三郎	(H17. 6. 4)
次女	花子	(H24. 11. 6)
母	しげ	(S10. 8. 1) 身体障害3級

◇配偶者の所得が58万円（給与収入だと123万円）以下であるときは、配偶者控除が受けられるため「有」になります。70歳以上の場合は「老人」欄にも○を付けてください。

◇小規模企業共済等掛金があれば、欄の上段に内書きし、
下段に合計額をご記入ください。

※摘要欄の名前は、〇〇（年少）と記載してください。
（扶養親族が芦北町外に居住している場合は、現住所も記載してください。）

◇寡婦控除は合計所得金額500万円以下で、離別で子以外の扶養親族がいる、又は死別（扶養親族の有

◆給与支払報告書の「個人番号」、「住所」、「氏名(フリガナ)」及び「生年月日」は正確に、もれなくご記入ください。
(令和8年1月1日現在の状況を本人にご確認ください。)

◇「控除対象配偶者・扶養者」のうち別居の特別障害者の総数を右欄、その中で同居の特別障害者の数を左欄にご記入ください。

◎各保険料欄（下段）は実際に支払った保険料額を記入してください。

(例：一般の住宅借入金等特別控除で特定取得の場合は「住（特）」)

◇本人の合計所得金額に対応した控除額を記入します。

◇中途就・退職があった場合は、年月日を正確にご記入ください。

◇支払者欄の「個人番号又は法人番号」の欄には、給与の支払をする方の個人番号又は法人番号を記載してください。
※個人事業主の個人番号を記載する場合は、左側を1文字空けてご記入ください。